

保育所及び認定こども園における自己評価

本年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育・教育に活かせる方向で記入して下さい。

・ A B C Dの4段階評価です。該当する欄に○を付けてください

A : たいへんよい
B : よい
C : 一部検討を要する
D : 改善を要する

保育所・こども園名【 青森認定こども園 】

自己評価の観点	前年度 の評価	本年度 の評価
1. 園の保育理念・保育方針・保育目標の理解について		
① 会の保育理念、園の保育方針・保育目標を理解し、かつ課題を共有している	A	A
評価の根拠 理念や方針、目標に基づいて全体的な計画からクラスの指導計画まで策定しており、園内研修等で周知を図っている。		
今後の改善・充実		
2. 保育について		
① 一人ひとりの子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている	A	A
② 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定している	A	A
③ 評価、資料（諸記録）を集積している	A	A
④ 日々の保育実践について振り返りを行い、計画に生かし、子どもの育ちに反映させている	A	A
⑤ 園内の清掃がなされ、清潔に保たれ、子どもが心地よく過ごせるよう配慮している	A	A
⑥ 気候や子どもの活動にあわせ、温度・湿度・換気、照度など配慮している	A	A
⑦ 季節の草花などを飾るなど、保育の中で子どもが季節感を感じるように配慮を行っている	A	A
⑧ 子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができています	A	A
⑨ それぞれの子どもに関する必要な情報を共有している	A	A
⑩ 保育についての話し合いをよくしている	A	A
⑪ 保育士自身が楽しんで保育をしている	A	A
⑫ それぞれの役割を把握し、適切な動きができています	A	A
評価の根拠 子どもの姿に沿った保育内容、環境の提供を心掛け、育ちを促している。時季に合わせた環境を配慮している。		
今後の改善・充実		
3. 健康管理について		
① 日々の園児の健康状態を観察し、一人一人の体調に合わせた保育を心がけている	A	A
② 玩具、遊具等については、常に衛生的に保持している	A	A
③ 乳幼児突然死症候群（SIDS）や感染症等の予防の対策やマニュアルが用意されている	A	A
評価の根拠 健康管理や乳幼児突然死症候群のマニュアルがあり、周知している。また、玩具、遊具点検・消毒を行っている。		
今後の改善・充実		
4. 行事について		
① 行事の種類や実施回数は適切である	A	A
② 行事のねらいを計画や実施に十分生かしている	A	A
評価の根拠 行事計画を毎年見直し、改善に努めている。今年度も感染症対策で形態を変更して、ねらいに基づいた実施をした。		
今後の改善・充実		
5. 食育について		
① 食育を通して子どもたちが楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫している	A	A
② 旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしている	A	A
③ 調理担当者と子どものコミュニケーションが図られるようにしている	B	A
評価の根拠 菜園活動やクッキング活動を通して子ども達に食育をおこなっている。保育と調理担当者との連携を図っている。		
今後の改善・充実		
6. 運営について		
① 園長や主任・職員の役割分担と責任が明確にされ、園児や保護者への迅速な対応ができる体制がある。	A	A
② 各種会議を適切かつ効率的に進めている	A	A
③ 打合せ回数、時間、内容は適切である	A	A
評価の根拠 連絡体制が整い周知している。定期的、他必要適宜に会議や打ち合わせの機会を設けている。		
今後の改善・充実		

自己評価の観点	前年度の 評価	本年度 の評価
7. 保健・安全指導について		
① 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じている	A	A
② 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施している	A	A
③ 事故や災害に適応できるマニュアルをすぐに見ることができるようにしている	A	A
④ 廊下に落ちていたものを拾ったり、トイレのスリッパを揃えたり意識している	A	A
⑤ 室内の衛生、クラス廻りの清掃に心がけ気持ち良い環境に心がけている	A	A
評価の根拠 保健衛生・安全管理のマニュアルがあり、周知している。毎月の行事に組み入れたり日々の保育の中で子ども達に伝えている。		
今後の改善・充実		
8. 研修について		
① 部内・部外研修への参加態勢の充実を図っている	A	A
② 研修報告を園内で実施している	A	A
評価の根拠 キャリアアップ等の研修、部内研修はリモートで参加している。研修報告は職員会議の中で行っている。		
今後の改善・充実		
9. 情報について		
① 園児の個人記録は個人情報保護法に基づいて管理・保管している	A	A
② 園内で知り得た事柄について守秘義務を徹底している	A	A
③ 各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理している	B	A
評価の根拠 園内研修用でマニュアルの見直し、共有を図っている。書類は「コドモン」アプリを有効活用している。		
今後の改善・充実		
10. 設備について		
① 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っている	A	A
② 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用している	A	A
評価の根拠 安全点検を計画的に行っている。また、設備を有効活用している。		
今後の改善・充実		
11. 保護者支援について		
① 子どもの送迎時に子どもの様子を伝えあうようにしている	B	A
② クラス懇談や個別懇談を行っている	A	A
③ 入園説明会やクラスごとの懇談会などでは保育内容や目的をわかりやすく説明し、情報提供を行っている	A	B
④ 保育参観等の機会を設け、保護者に保育を理解してもらう工夫をしている	A	A
評価の根拠 コロナ禍で出来る範囲が限られていたが、伝達だけでなく、アプリ等様々な方法で保護者に伝えてきた。		
今後の改善・充実 保護者からの声もあり、より共有できる機会を設け十分な支援を続けていきたい。		
12. 開かれた保育所づくりについて		
① 園庭や保育室等を、地域の子育て親子等に解放している	B	B
② 職員による育児に係る「子育て相談」は充実している	A	A
③ 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供している	A	A
④ 中高生の職場体験や実習生の受入を体制について、その意義や方針を全職員が理解している	A	A
⑤ 来客や地域の方に明るく挨拶をしている	A	A
評価の根拠 昨年同様、コロナウイルスにより地域子育て支援活動が困難であった。他機関とは連携している。		
今後の改善・充実 今年度の地域子育て支援活動は1度だった。出来る方法を考案していきたい。		
13. 情報発信について		
① えんだより、すこやかねと等で、情報発信に努めている	A	A
② 行事や子育て支援等を、地域や小学校等に対して周知している	A	A
評価の根拠 えんだよりを小学校と回覧合っている。就学児においては連携を取っている。ブログも活用し、情報発信している。		
今後の改善・充実		